

特 52

691

館籍書會育教

室 六 第

二	五	十	二
冊	〇	一	函
	九	二	
	號	架	

高橋實五郎編
並日通讀本字引

初編

高橋實五郎編輯

普通讀本

京都 風祥堂藏

京都井靜江堂刊

凡例

一此書ハ普通讀本中文辭ノ稍讀ク難キモノヲ抄出シ之ニ音訓略解ヲ施シ專ラ學童修學ノ便益ニ供セント欲ス故ニ其譯語ノ如キヲ極メテ鄙俚重複ニ涉ルヲ厭ハズ唯幼童ノサトリ易キヲ主要トナス

一書中右傍ニハ原書ノ正讀ニ當ルモノヲ掲ケ間左傍ニ音讀ヲ付スルモノアリ是レ原書

特 591
691

讀本字一上

一巻

高橋實五郎編輯

普通讀本実

京都

風祥堂藏

京都井静江堂刊

凡例

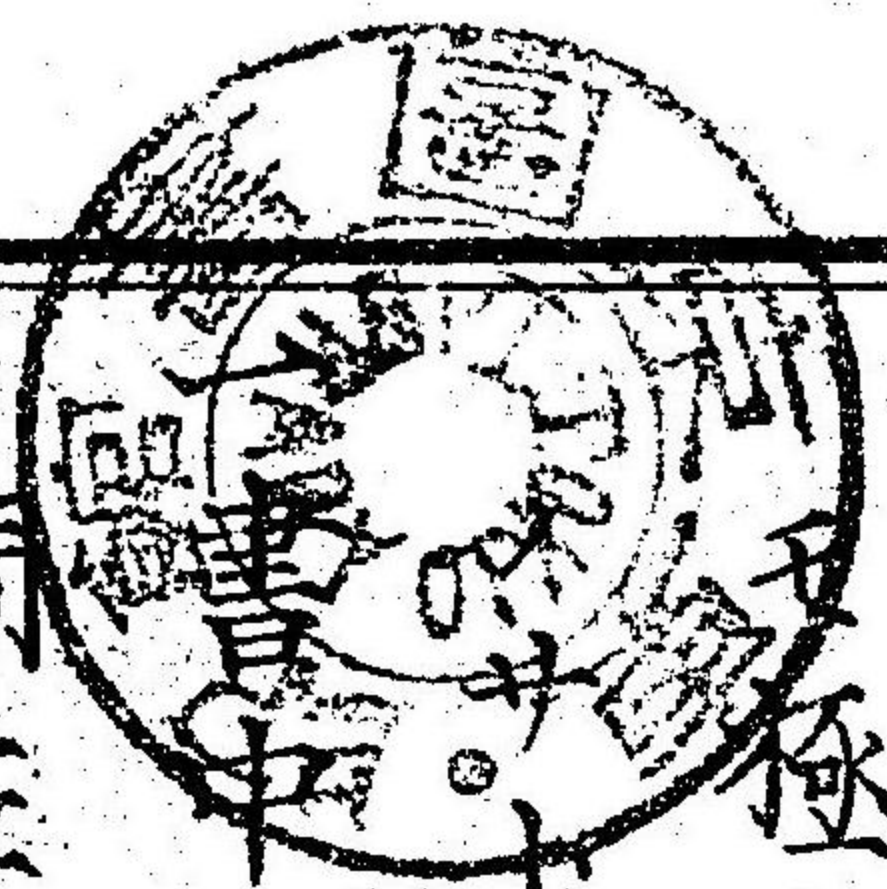


特59
691

此書ハ普通讀本中文辞ノ稍讀ク難キモノヲ
出シ之ニ音訓略解ヲ施シ專ラ学童修
字ノ便益ニ供セント欲ス故ニ其譯語ノ如キ

ヲ極メテ鄙俚重複ニ涉ルヲ厭ハズ唯幼童
ナリ易キヲ主要トナス

右傍ニハ原書ノ正讀ニ當ルモノヲ掲ケ
間左傍ニ音讀ヲ付スルモノアリ是レ原書



讀本字一上

一巻

眼目ノ字音ヲモ知ラシメシカ為ナリ
一凡テ原書ノ卷章ニ隨ヒ目ヲ次ス但教課
合一ニナスモノハ小圈ニ其教字ヲ記シ以テ之
ヲ區別ス

一此編彫版期アルヲ以テ倉卒ニ業ヲ卒フ故ニ
粗脱誤謬ナキヲ保テ難シ看官余ノ淺陋ヲ
嘲ケルナク是正シ玉ハ幸甚

明治廿年六月


編者識

普通讀本字引卷上

高橋實五郎編輯

○一編上

單語第一及第二

	ナニ	ハルハナサキ。アキ。ミガテキル アジハイ。アマク。タイシイ		ウニ	ケタモノハ タゲヒニテ
イナカニヲハク カウモノナリ		ウマ	クルマヲヒキ。マタヨク ヒトヲノセテハルモノナリ		チノ
カネニエヲツケテ キヲワルニモチユ	ノミ	ノミ	ダイクノモツタウグニテ キニアナヲホルモノナリ		エミ
ゲテコシラエトリケモ ノチイルニモチユナリ	ユリ	ユリ	クサバナニテゴガツゴロハナサキ ネハニテシヨクモツトス		カ

言ノミヨリ

ニ ヤツノアヒアリテヨコニアルギミゾカハニナルモノナリ



サル

ウマレツギカシコクニテヒトノテワザヲヨクチボユルケ



イス

キニテツクリコシチカケルモノ

フ子

キニテツクリウミカハニウカベヒトマタハニモツチノセユク

ムチ

タケトウニテツクリムマニノルトキニモチユ



ヤタテ

カネニテツクリスミフデチイヒテ

オモト



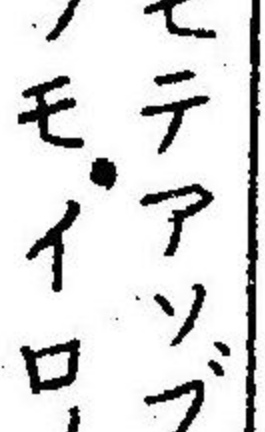
ヒトノモテアソブネダカキクサニテシナガラモイロクアルモノナリ

アヒル

アヒルニミツカキアリテミツニウカビヒトノ

チマ

ウリノタゲヒニテネヨリミツチトリクスリニモチユ



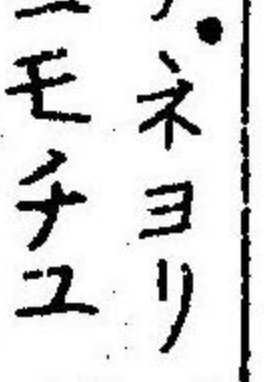
ヨメナ

ハルノコロハタニシヤウズルナリ

ト

コシ

イケ又マニハエルハスノネチイフ



サギ

ハネニロクアヒナガクシテミツニチリテチ

單語第三



ガン

ミヅトリニテアキノスエチハクツラナリトブモノナリ

サギ

ハネニロクアヒナガクシテミツニチリテチ

サギウチハクラ

キジ

ノヤマニスムウツクニギトリニテソノニクハシヨクモツトス



トビ

ヒト

ムサトニアリテハレタルヒハソラチトビマハリナクトリナリ



フダ

サカナナレドモドラアリグフベカラズ



ウツラ

ノハラニムラガリトブトリナリソノコエノヨキユエニヒトコレチヤレナフ

ツバメ

ニサンダハツゴロキタリテドロチ

フクミスチツ



カウツ

カミチツクルキナリ



ボタニ

シゴガツゴロハナ

ヒラキスガレテウツクニキモノナリ



ペン

カネノフデニテヨコモギチカクトキニモチユ

ラツパ

カネニテツクリベ

イタイノフク



ピストル

チサキテツポウニテシノヤウジンニモチユ



スツボン

カメニニテウチトガレリニクハニテクラフベシ

單語第四及第五



ゑま イタニテツクリ。エヲカキ。ヤシロヘタテマツルモノナリ

ふぢ シガツゴロムラサキノナヲヒラキツルヲマトフ

キナ
めがね ギヤマンヲハメコミ。メニアテルモノナリ



ざくろ ナツノハジメニハナヒラキこハフユニ

アカケナルアヂ
ワイアマスウシ



はながの

イロクノクサバサキミダルのソノチイフ

五 ささ

カクチ。ホソナガク。サヤノマニテ。ウラモノニ

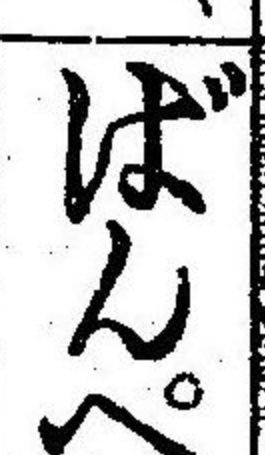


かつは

カミニアブラチヒギ。アミノヒニギルモノニ

ほんぶ

テツポウニテ。クワジノトキヒヲケスダウダナリ



ばんべい モンノキワニタチテバンチスルヘイチイフ



くじや

カラノトリナリ。チナガク。タマノゴトク。ウズマキテ。キンノイロヲナス



ぶたう

ミハアキニユクシ。アジハヒウマクシテ。サケチツ

クル。コレヲ。フダ
ウシユトイフ



ばせを

チ。イナル。ハチシヤウジ。ニワサキニウユルモノナリ

あふむ

マヲスルカラ
ノトリナリ



しゆる

キハハレラゴトク。ハワホソナガクシテ。コハレコノケヲトリテ。ホフキナドヲツクル



すぬくわ

ウリノタダ。井ニテ。マルクミツチ。フクミ。アジワイ。ウマキモノニ

短句第一ヨリ第六ニ至ル



きんころん

エニハイッセンチ。ヒヤク。ヨセタモノ

五へう

イツウハゴトウ。マタハシトウ

七きん

イツキンハニ
ヒヤクメ

八たん

イツタンハニ。ニシヤウロク。シヤク

三たに

ヤマトノクノ。ヒクキトコロ

ふとさみ

フトキノ
ボク

四ツモル

フリツム

アユム

アルク

ケモノ

ケダモノ
ハレル

ムシラ

ムシガハフテ。アルク

五たこをあぐ

イカヲノボス

かるたをとる

アツキカミチ。シカクキリ。エマタハジチカキシモノヲ。カルタトイフ

なぐ

ナゲル

六へヤノウチ

井

ノウチ
ノキノシタ
ノボル
クタル

○一編下

第一課ヨリ第十二課ニ至ル

本スリノウミ
ニはくぼく
目口かぐ

机
こしかけによる
三
五すむ

あぢはふ
四
手足人ニ二本
まど

門入る
ふく
戸をどづ
もる
かし

をひらく
六
せんへのす
もる
かし

ぐ
にる
手水
はかる
はうかく

七
裕綿入
八
馬
人牛犬はよるをまもる

山にすむ
おのこはいへにかはる

水によづ
かほをり
九
ど

さかは赤し
つばさは黒し
尾かまびすし

爪はすろどし
尾かまびすし

うぐひすのねはうるはし
みつをかもす
十
まゆ

花がのにまふ ハナバタケニマフ

くさむら クサムラ

虫土中た ムシツチナカ

はふ ハフ

梅花カチリ ウメハナカチリ

桃實花アキジユ モモノミツクハナ

クス クス



實赤ニ葉ミドリ ミツクハナアカニハ

アキジユ アキジユ

花くれなる ハナクレナラフ

葉花桐材 ハナバナキリノ

板杉みきは イタダキ

うび江 ウビエ

松枝たる マツエダタル

みきは ミキハ

第十三課ヨリ第二十四課ニ至ル

稲田 イネタ

うるちどもちと ウルトモチト

麥大麥小 ムギオホムギコ

山谷池 ヤマタニ

小々湖 コヅミ

大川海入ル野草 オホカハウミルノクサ

林 ハヤシ

日出づ ヒデツク

夜一晝夜 ヨルヒト

方 カタ

朝日右南左 アサヒウミナリ

四方 ヨツノ

春 ハル

夏草木 ナツクサキ

なかれ ナカレ

このがみ コノガミ

朝四季 アサシキ

風烈 カゼハヤシ

雨強ク アメツヨク

川アフル カハ

霜葉南風 シロキハミナカゼ

暖北風 アタタキホノカゼ

親男親父 オヤヲトコオヤ

兄弟 ケイテイ

母 ハハ

祖母 ソボ

女子 メノコ

女子 メノコ

伯父 ハハク

伯母 ハハク

女子 メノコ

叔父 ハハク

女子 メノコ

ア子 叔母ハノ 蝶チヤウ 翅ツバ 四ヨ 大チ 小チ 脚アシ 六ム 七シ 右ミダ

左出ヒダリ ツ 春多ハル 常ツネ ニツネ 草水ソウ 其液ソノ 吸ス ヒ多ヒ ツ

ツナ ちくき の花ハナ の イロクノ 男兒ダン オトコ 紙シ 鳶トビ カイ 糸イト 竹タケ

上紙ウエ 今イマ 大紙オホ 鳶トビ 小紙コ 鳶トビ 風カゼ のみち

びく かせノラ

○二編上

第一課ヨリ第九課ニ至ル

本紙表紙ホン 文字又畫モノ 讀物事ヨミ 知チ ホエ

② 折ヲ 手本テ 綴ト 草紙ソウ 見ミ 之シ 手習書テ 書カ ③ 紙カ 墨ス

筆硯色フデ 白シロ く 黒クロ し 竹毛タケ 石イシ 作ツク る 水ミヅ 入イ 札シ 書カ

④ 石筆セキ 石盤セキ 面オモテ ⑤ 數スウ 珠シユ

平ヘイ 圓マル 字ジ 或アル ハマタ 畫物エ 數スウ ⑤

白墨ハク 箱塗板ハコ 壁掛カキ 土製ツチ 板イタ 黒クロ く 作ツク

る 面オモテ 或アル は 圖畫ゾウ ⑥ 本箱ホン 板イタ 製ツク 機ウチ 腰掛コシ 皆みな

木キ にて 數多スウ 入イ る 高タカ き 低ヒ き 時トキ

用モチ ひ 坐ガ す 本手本ホン 草紙ソウ 筆フデ 墨スミ 硯イン 石盤セキ 算盤ソウ 盤バン 等トウ

賣本字引上



能ク古道具 能ク揃へマト 置ク失ヒル 又腰掛塗

板学校用フ 常ニ下寧 取扱ヒ汚シ損フ

數多 八 教場 其上 張り天井床

壁 側窓 設け 明り 為硝子 數多

雨風戸口 出入リ 供ふ 九 此畫き 圖 數多

机 腰掛塗板地圖 掛け 兒 業童 向ひ

謹ミ 教師 教受け 親切 業 授け

居れり

第十課ヨリ第十四課ニ至

凡そ 士 農 工 商 別 讀ミ 寫シ 入用

物數ふ 皆共ニ 知る 事 日々 親切

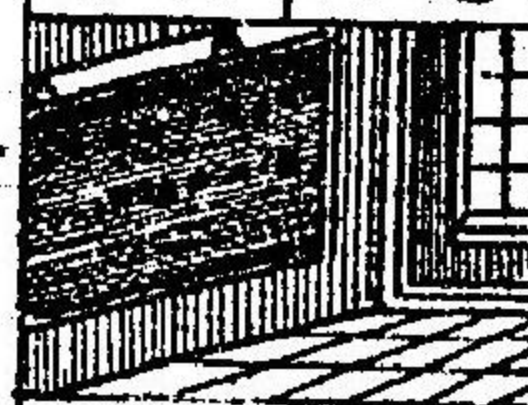
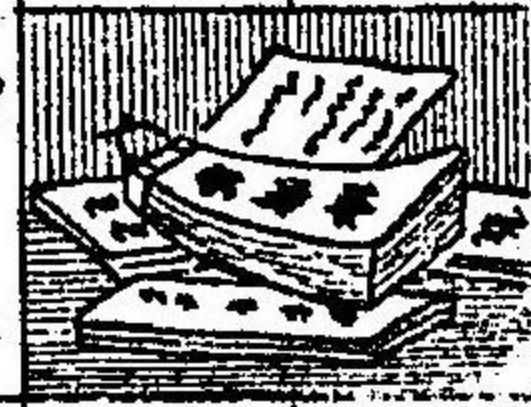
幼少 習ひ 覺 江 物事 理

辨へ 能ハズ 寫手紙 帳面 其他 書類

算用 勘定 故ニ 以等 不自由

學バサレバ 一生 其身 算用 教ふ 所

覺ユ 學校 讀み 書き 算用 教ふ 所



ヨ	ハレ	教師	我	等	ニ	ラ	為	め	親	切	授	く	常	に	怠	り	尊
ビ	敬	ふ	ア	ツ	カ	フ	凡	り	兒	童	毎	朝	早	起	き	先	づ
カ	顔	手	そ	ぎ	エ	ズ	誓	古	道	具	毎	日	好	み	向	て	途
事	行	く	到	り	何	事	ナ	ス	コ	ト	無	益	方	毎	日	好	み
教	從	ひ	勉	強	無	益	方	毎	日	好	み	向	て	途	中	失	ふ
ス	ス	ゴ	十	四	兒	童	一	心	方	毎	日	好	み	向	て	途	中
ニ	テ	犬	遊	び	居	ま	り	初	後	毎	日	好	み	向	て	途	中
カ	リ	ソ	遅	刺	能	く	勉	強	後	毎	日	好	み	向	て	途	中
メ	ニ	モ	遅	刺	能	く	勉	強	後	毎	日	好	み	向	て	途	中



第十五課ヨリ第十八課ニ至ル

時	刻	後	礼	怠	惰	者	賢	き	終	に	愚
在	り	教	受	け	家	歸	り	後	幾	度	氣
然	覺	ゆ	一	旦	心	留	め	ず	怠	る	必
習	此	ノ	如	ク	勉	強	共	ニ	身	體	遊
世	ニ	用	ヒ	時	間	身	體	共	ニ	身	體
弱	遊	戲	樂	み	過	ぎ	遊	ぶ	斷	勝	レ
弱	遊	戲	樂	み	過	ぎ	遊	ぶ	斷	勝	レ



讀本字引

少なき 愁言古 勵めば 苦み 覺に 時間多し

此卷 首 畫き 遊戯場 數多ク 兒童等

相集り 種々 男の兒は 上る 板雨

端 乘り 互に 上下 或は 毬

投げ 輪廻す 羽子 手毬 勢ひ 志とやか

餘念 遊戯 再び 教場 君

第十九課ヨリ第廿一課ニ至ル

好き持てり 石盤 何時 求め 昨夜 市街

遊歩 母買ひ 余に 與ふ 所何 姓名

ト子 君云ふ 高橋 熊太郎 廿一 女兒 手毬

如何 糸以テ 種々 色 白 青 黄 赤 紫 桃 色

手毬 極メテ 美シ 模様 廿二 彼ノ 小

女 既ニ 終テ 之 春分 黙リテ 居ル

否 歌ニ 餘念 如何 今 唱 手毬

歌 汝ニ 示ス 軍歌 手毬

第二十二課ヨリ第二十四課ニ至ル

向ふ	生徒	年砂	をやく	雪冬	雨風	運
桑	精	を出志	利發	娘	第一	常平生
寐	て	起	我が	父	母	外に
親	世間	孝行	あやかり	隊長	旗	竹切
身行儀	操練	隊長	旗	吹	他	竹切
持	鉄	砲	汝等	好ム	アツ	兵
士	能ク	國守	以テ	累代	皇恩	



報イ 奉ラズバ ものふ 忠 やしまの

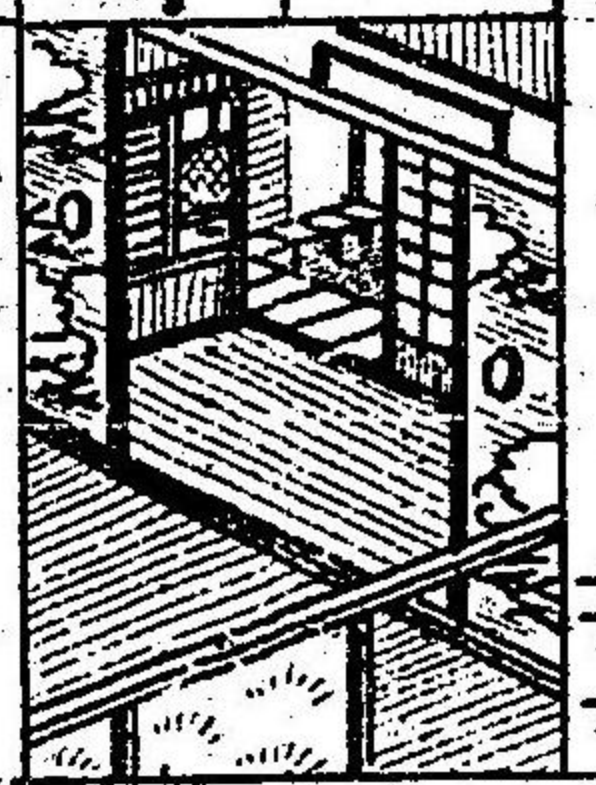
た 予 ぎ づ は も の 得 て い ち か ぶ

を い ち ぎ ぎ ぎ

○二編下

第一課及第二課

佳ム	所	家内	間取	様々	座敷	納
戸	居	間	臺	所	敷	
此等	仕切	障子	襖	壁	以テ	畳敷

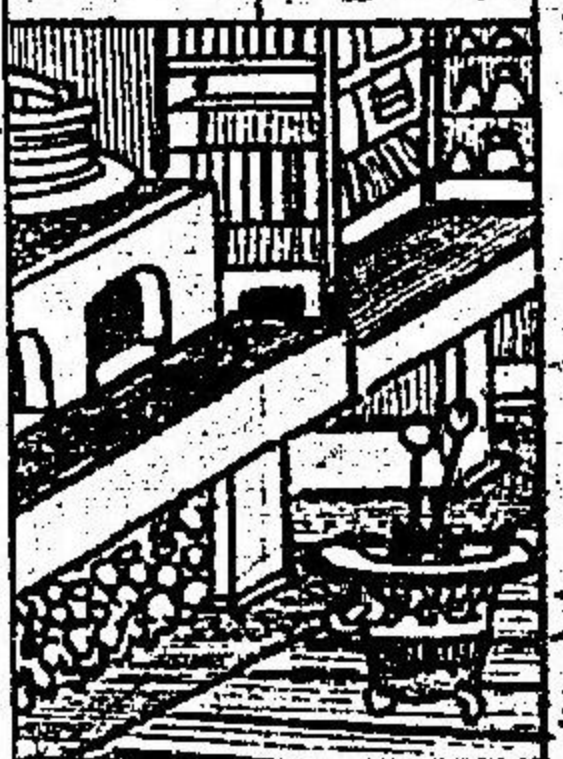


讀本字引上

モ ル ノ	チ ヤ ヲ ノ ム ダ ウ グ	フ エ カ ナ ニ ム	ア キ カ ナ ニ ム	板 張 ル ニ 一	床 北 間 設 く コ レ	掛 物 花 瓶 ハ ナ イ ケ	四 季 ハ ル 十 ツ
	等 臺 所 竈 ド ク	夜 具 フ ト ン キ	簞 笥 ス キ	衣 服 ノ ギ モ	類 イ タ グ	火 鉢 チ ヤ バ ウ グ	茶 道 具 チ ヤ バ ウ グ
	戸 棚 セ ン ワ ン ナ ソ チ ホ ウ イ レ ラ ク モ ノ	水 流 ス キ リ ウ カ ハ ン	飯 櫃 メ シ ビ ツ キ ハ ン				

第三課及第四課第五課

煮 ル 處 ウ ハ セ	銅 竈 カ ド ア カ ノ 子	何 レ ド シ モ	鍋 釜 カ ラ カ ネ	竈 大 抵 ヨ ソ	土 塗 リ 造 レ ド モ タ レ ド	石 築 瓦 ツ キ タ テ ル	銅 カ 子
鐵 青 銅 カ ラ カ ネ						飲 食 物 ノ ミ ク イ ノ モ ノ	鑄 テ 常 二 飯 シ メ



炊 グ 一 タ ク	亦 或 ハ 食 物 モ ノ	器 ダ ウ	漆	土 鍋 ト モ イ フ	四 飯 櫃 ノ ワ	塗 リ 器 膳	陶 器 製 モ ノ
梳 ツ ク リ タ ル モ ノ	茶 碗 ノ モ ノ	箸 皿 載 オ	臺 折 敷 汁	盛 る 一 ツ グ	五 燒 キ 造 リ 模 樣 山 水 ノ ケ レ キ	花 鳥 ハ ナ ヤ ラ	
畫 キ 食 物 飲 物 箸 竹 或 ハ 象 牙 ノ キ バ ノ	扶 山 鉢 深	膳 梳 茶 碗		夕 淺 シ 共 燒 キ 造 リ 食 物 盛 ル 供 フ			
鉢 皿 總 テ メ テ	食 器 ダ ウ ガ グ	稱 ス ト ナ フ					

第六課及第七課第八課

賣
本
字
引
上

料ナニ木綿始先麻布アサ絹毛織物ケチオリタルモノ着

て最もモト暖アツク之次ツぎニ絹麻布

我邦ワカニホニ西洋セイヤウ多オく

第十一課ヨリ第十四課ニ至ル

綿ワタ紡ツムギイトニ糸織イトリハタニテ麻皮アサ剥ハギ製ゼ之イ蠶カイ

繭マユカイコノ美ウツクシシキキレイ織物オリモノ羊ヒツシムノ毛ケ (十二)

衣服イフク國裁クニチテ變カはりイ異コなれどもルナ

我邦ワカ專モトらニオモニ裕アツク綿ワタ入イ單衣ヒトヘ衫カサ暑アツクきツ着キ寒サム

暑シヨ衣イノキモ黒クロ紺コン (十三)裏ウラ着ツケ木綿キ絹キ

裁カチ縫ヌヒ殊ニ布フ子コ唱ナへ絹類ケニル (十四)小袖コソデ

衫カサ麻布アサ薄絹ウス (十五)洋服ヤウフク上衣ウエ上部ジョウ胴着ドウ

下部カ (十六)羅紗ラサ毛織物ケモノ裁カち

第十五課及第十六課

我邦ワカ禮服レイフク仕立シタテ俗間ソクカン (十七)仍ナアリキタリ

羽織ウエ袴ハカマ着ツテ前マヘ紐ヒモ合アセ穿ウテハク腰結ウサ (十八)常服ジョウフク

品シ木綿キ絹キ麻アサ (十九)足袋タビ穿ウテハク股引ウマ (二十)兩脚リウキョウ

ア、レ、
結ぶ帯着物
纏まひ
小倉織
博多

織
襦袢
膚製
コ、レ、ラ

第十七課及第十八課

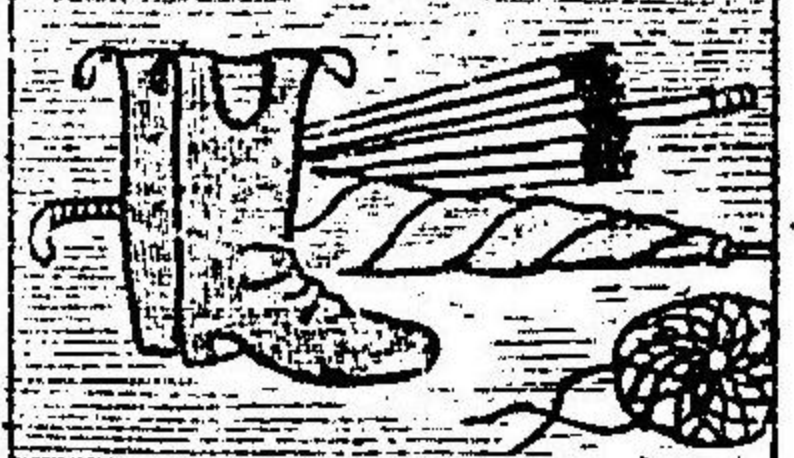
雨天
下駄穿キ
暗レ
駒下駄
草履
桐臺
櫛

榊
齒
其緒
鼻緒
稱ス
下面
ツタ
刳リ
藁皮
半

編ミ靴
長靴
ウ、テ、ニ、ナ、ゾ、ニ、バ、ク
ナ、ガ、キ、ク、ツ

靴
別
革
ナ、メ、シ、カ、ワ

笠
傘
頭
に
管
防ぎ
障ふ
半



骨紙を張り
雨傘
日傘
鐵布帛
カ、子、キ、ン、キ、又
ハ、ル、井
蝙蝠

傘

第十九課及第二十課

凡ソ
先ツ
地
据工
土臺

置キ
柱建テ
桁
梁
ヤ、ネ、ノ、シ、タ、ニ
ア、ル、ホ、ソ、キ、キ

上ゲ
屋根
葺キ
壁塗ル
是レ
大概

木材
松杉
檜
瓦
葺
板葺
萱葺
藁葺
ニ、テ

漆灰
凡そ家屋
内部

賣本字
十五



造作ツクリ 天井テンノウ 張りハリ 窓マド 開ヒラ 床ユカ 板イタ 縁エリ 側ガハ 設セツ 敷シキ 居イ 深フカ

第二十一課及第二十二課

豊トヨ 豪ウラ 幾イ 重ク 表ラ 席モ 坐サ 卧グ 處トコロ 敷シキ
 織オリ 通ツウ 常ジョウ 藩ハ 植ウ 蒲ハ 席シキ 籐トウ 席シキ 家カ 屋ヤ 制セイ

種タネ 々タタ 我ワ 邦クニ 水ミヅ 造ツクリ 石イシ 造ツクリ 稱シヨウ 志シ 煉レン
 瓦カワ 土ツチ 藏クラ 造ツクリ 土ツチ 藏クラ 造ツクリ 堅ケン 固ゴ 久ク 々タタ 耐タ 火ヒ 災サイ 防フ ぐ



第二十三課及第二十四課

前マエ 門カド 左サ 右ミダリ 堀ホリ 塀ヘイ 座ザ 敷シキ 庭ニワ 設セツ け

讀本字引止

築山 ツツチヲモリアゲテ 山ノカタチヲナスモノ
泉水 チヲホリテミツヲ タメニモノ
側 カエハラ ワソキ
燈籠 イロウ 籠

石置キ立テ四季様々 ジカウニヨリ イロイロ
植工葉 ウヅ

花眺メ ミハ 甚ダ ハナ ④ 以庭景色 ケイシヨク 見ふ時候 ミ

築山後櫻方さに盛り ハナ 柳枝垂れ ヤナギ 花

咲き亂れ池臨める ミ 若草相うら ワカクサ 柳枝垂れ ヤナギ 花

緑底 キナド 深く フカク 若草相うら ワカクサ 柳枝垂れ ヤナギ 花

長閑 ナガト 庭ノ景色 ニハ 趣キ オモシ 變ハリ カ 岸 キ 山 ヤマ

第二十五課

過ぎ スギ 庭ノ景色 ニハ 趣キ オモシ 變ハリ カ 岸 キ 山 ヤマ

吹キ フキ 八重九重 ヤハコ 咲キ サキ 黄柳 ワウ 藤十條百 フジ

條 ジョウ 垂シ タラシ 紫花壇 ムラサキ 牡丹 ボウタン 芍薬 セキヤク

各 オノオノ 美 ウツク 争ヒ アライソ 何レモ ナニモ 劣リ セウ 漸ク シヅカ

深ケレバ フカク 水邊 ミヅノヘ 花苜蓿 ハナシロ 池中 イナ

蓮花 レンガ 稍 シラ 永キ トキ 暑サ アツク 忘ル ワスル

第二十六課及二十七課

籬 セキ 菊花開き キク 黄白色 ワウハク 交へ カウ 園 エン



栗クリ杓カキ熟シユクさるミノアカクナル重カサなりナリ垂タれルサカレ

叢クサノミダリ蟲ムシ鳴ナきメ池チ水スイ月ツキ清キみキヨ

覺サトゆユ來キレタバコ木キノノ葉ハ概ヲ

子コ散サンリリ盡ツク枯カレレ景ケ色シキ烈レツク寒カン氣キ

頻レキリリニニ加カハハリリ冰コホリ結ムスビス遠エニ近チ雪ユキ戴イタケケリリ

月ツキ花ハナ面オモ白シロキキ眺ナメメ

第二十八課

家カ々々國クニ旗ハタ門カド前マテ松マツ竹タケ新ニ年ネン

賀ガすス禮レイ服フク着キてテ馬バ車クルマ馳ハまマるル人ヒト力チカラ車クルマ乘ノリ

るル歩アむム數ア多タ兒コ童ドモ街カ路ヂ此コ處トコロ集アツりマ羽ハ子コ

毬マリ彼カ處トコロ紙カミ寫カキ輪ワ廻マりリ誠マコトにニ長ナガ閑ヒラ樂タノシしシきキ

第二十九課及第二十課

大オホ陽ヒ海ウミ面オモテ現アハハレレ出イデデ光ヒカリ四ヨ方ハ渡ワタリリ

雲クモ暗カしシ霞カスミ消キエエ甚シダダ爽サハカカ樹キヤヤ

鳥トリ離ハレレ飛トビビ頻シリリ二ニ嚀サりリ鳴ナクク

暗クキキ過アギギ明アカルルキキ晝ヒル逢アフフ喜ヨロコブブ似ニタタリリ



早朝ソウテウ アサ愉快ユクワイ コロ 覺チボユル クワウ光リ ヒカ 熱ネツ サ 與アフ若モ

シヒョツト生活セイカツ テル 能アタハズ ホ星ホシ夜ヨ現アラハシ 三 あかつき

志アケのカクめ ジ朝アサ日ヒ影カゲ ミみしはせ バ クだりも ホこま

も クダラ・コマハ イまノ シナノ セら コし イマノ シナ

○三編上

第一課及第二課

話ハナシ獸ケモノ 畜カフ 山サン野ヤ 棲スム 家カ畜チク イエニ カフ 山サン野ヤ 野ヤ獸ビシ

性セツギ 馴ナレ 易ヤク 少スカラズ 概カ子コ ガイ 間マ チリ 人ヒト畜チク

野ノ猪シ 害ガイシ 田タ畑ヘ 犬イヌ 猫ネコ 牛ウシ 馬ウマ 羊ヒツ 豚ブタ 熊クマ 狼オオカミ

耳ミミ尾ビ 背セカセナ 卷マき 西セイ洋ヤウ 茲ココに 足タラシ 我ワカ 國クニ 古コく マコシ

馴ナれ 主シユ人ジン 恩オン メダ 到イル 性セイ 怜レ惻ソク ウマレ ツギ ユウキ

き 吠ヘえ 狩カリ 鳥トリ 獸ケモノ 捕トラふ 爲メめ 守マリ スル 恠アシ

嗅カク 鋭スク 走ハス 速スク 爲メめ 守マリ スル 恠アシ

き 吠ヘえ 狩カリ 鳥トリ 獸ケモノ 捕トラふ

第三課及第四課

忠義昔ゼン西洋コイ 盲人クメ 己レニジブ 畜犬イカヒ 導カ

市中マチ 往來ユキ 食モク 乞ヘリコヒ 道案内マ

必ス側離シ待チ小錢與フ 啣之ヘ 持テル

帽切レ投ダ決シ自ラ 思フ忠リギ 斯ノブナ 不

忠シラズ 劣ル ④猫小き家畜毛色斑腫子ミト 朝

漸ク細ク晝ゴロ 針タタ 従ヒ次第ク 太ク

齒鋭ク尖リ 舌粗ク 魚骨肉都合爪鋭ク尖

りて常現はし 他カホ 動物ムニルキ 捕ヘ肉尤モ

鼠嗜むスキ 畜へば防ぐ益

第五課

或ル處一羽小鳥畜ヒ置キ 馴サシ思ヒ餌

時々トキ 器盛りレイ 飼ヒ背ニ止ラセ

様々イロ 方便クワ 盡シ斯ク半月餘

漸ク互ニ馴シ親シミ 籠カゴ 室内

故チ遊バセ喜ビ飛ビ廻リ 餘念ナニゴコ 例

忽チケナク 啣之 机躍リ飼至此様 ヤコノ 驚キ



加卷縮 マキ

色 イロ

淡褐 ウス

體質 カラ

羸弱 ヨロシ

疾雁 ハヤ

易 ヤス

剪 キ

羅紗 ラサ

織る肉乳味 オリニクチイ

美にして ウマイ

滋養 シヨウ

効 キ

家畜最 カチクモト

毛畜養 モウチヨウ

易 ヤス

殖工 シヨク

豚 ブ

尾細小 オビセウホソク

性頑愚 セイガング

貪 ホ

食 シ

腐 ク

厭 イ

食用 シヨウヨウ

供 キ

始 ホト

味甚 アジ

佳 カ

方 ホ



第十課及第十一課

茲に二羽 雛 數多ク 雛コヨ 雄スオ 雌スメ 美イキレ 頭赤

き肉冠 戴き脚鋭 距を具へ畜はれ

晨告げ 卵産む 肉滋養効 十

嘗て 雌雛 數多ク 雛養へり 甚

愛シ 少シ 餌得ル 己レ 與へ 戒メ

日クイヘル 汝等 間ハ 時睦ビ 決シテ 遠ク若

之守ラ 必ズ 身失フ


第十二課

或る雛は母雛 食餌 ありに 久し



歸 <small>カヘ</small> らざる	待 <small>マ</small> かぬ	止 <small>ト</small> むる	聞 <small>キ</small> かず	時 <small>トキ</small> 籬 <small>カキ</small> 越 <small>コ</small>
元 <small>コノ</small> 意 <small>ト</small> 遠 <small>ト</small> く	天 <small>テ</small> 氣 <small>キ</small>	うらゝか	暖 <small>ダ</small> 和 <small>ワ</small>	身 <small>ミ</small> 適 <small>カ</small> ひ
珍 <small>メ</small> し	快 <small>コノ</small> き	覺 <small>オ</small> え	思 <small>ヲ</small> へ	斯 <small>カ</small> の
樂 <small>タノ</small> 生 <small>シ</small> れ	絶 <small>タ</small> て	知 <small>シ</small> ら	何 <small>ナニ</small> 故 <small>ケ</small>	禁 <small>キ</small> ずる
興 <small>キ</small> ろ	乘 <small>シ</small> じ	其 <small>ソノ</small> 處 <small>トコロ</small>	此 <small>ココ</small> 處 <small>トコロ</small>	種 <small>シユ</small> 類 <small>ルイ</small>
猫 <small>ネコ</small> 馳 <small>ハ</small> せ	攫 <small>ヒ</small> み	逃 <small>ニ</small> げ	去 <small>サ</small> り	此 <small>ココ</small> 離 <small>ハ</small> ス
全 <small>マ</small> く	母 <small>ハ</small> 戒 <small>イ</small> に	從 <small>シ</small> は	ざりし	穀 <small>コク</small> 物 <small>モノ</small>

第十三課及第十四課

食 <small>シユ</small> 用 <small>ヨウ</small>	モツ	供 <small>キヤウ</small> 植 <small>シユ</small> 物 <small>ブツ</small>	種 <small>シユ</small> 類 <small>ルイ</small>	穀 <small>コク</small> 物 <small>モノ</small>	最 <small>モツ</small>
毛 <small>モ</small> 貴 <small>キ</small>	ヨキ	稻 <small>イネ</small> 麥 <small>マク</small> 豆 <small>マメ</small> 粟 <small>アワ</small> 稷 <small>キヌ</small>	畑 <small>ハタケ</small> 從 <small>シユ</small> ヒ	作 <small>サ</small> 方 <small>カタ</small>	用 <small>ヨウ</small> 法 <small>ホウ</small>
食 <small>シユ</small> 料 <small>リョウ</small>	位 <small>イ</small> す	是 <small>コノ</small> 到 <small>タ</small> る	栽 <small>サイ</small> 培 <small>バイ</small>	糲 <small>シユ</small> 糖 <small>ニョウ</small>	差 <small>サ</small> 別 <small>ベツ</small>
搗 <small>ツ</small> て	餅 <small>ホウ</small> 炊 <small>カ</small> ぎ	飯 <small>イ</small> 二 <small>ニ</small> 種 <small>シユ</small>	實 <small>シ</small> る	早 <small>ハ</small> ヤ	
き	晚 <small>マン</small> き	因 <small>ヨ</small> りて	早 <small>ハ</small> 稲 <small>イネ</small>	中 <small>ナカ</small> 稲 <small>イネ</small>	晚 <small>マン</small> 稲 <small>イネ</small>
	陸 <small>リク</small> 縮 <small>シュク</small>	別 <small>ワ</small> てり	栽 <small>ウ</small> る	一 <small>イツ</small> 種 <small>シユ</small>	畑 <small>ハタケ</small>
	稱 <small>シユ</small> す				

第十五課及第十六課

麥マク亞アクク穀物コクブツ大麥ダイマク小麥コマク莖菜セイサイ略リョクボボタイタイ

稻イネ似ニテ硬直コウジツ形瘦カタシマセ農家ノウカ炊カギ飯イハ將曹シヤウ

油味ユウミ噌粉ソウコ温飽ウンボウ素麩ソフ製總セイソウテ交カウタアヒ種タネ翌年ヨクニアクル

漸シヅク實ルシヅク圈十六豆種マメタネ々々くく通常ツウジョウ大豆ダイマメ小豆コマメ

葉莖エフキ莢ケ毛モ花ハ紅ベニ色イロ小豆コマメ莢長ケナガくく黃色キナンド

皆イキ畑種ハタケタネ蒔マキき實シヅク收イむムイレルイレル黒クロ青アヲ黄キ

別味ベツミ噌醬油ソウシヤウ豆腐トウフ赤アカ綠キナンド煮ニテ餠ア製セイララヘ



豌豆マメ蠶豆サマシ大角豆ダイカクマメ屬ゾク

第十七課及第十八課

粟アヲ粳コウ秫シク夏秋カク早晚ソウバン數種スシユ農家ノウカ

斜垂シヤウ普アククココレレモモ殊コトニニワワケケ山郷サンカウ莖葉ケイ粗ホ穂ホ

山民サンミン常食ジョウシキ酒釀シユ水ミヅ

餠餅ア炊クガ蒸菜ム子コ造ツクルル稷キ稻イ粳コウ糯ノ

二種ニ粘ネりリ黍キ其種ソノタネ下シ至キりリ

收ヲむム似ニてテ芒ホ穀コ賤民セニ



團子餅 小鳥餌

第十九課及第二十課

日常	供	蔬菜	種々	蘿蔔	蕪菁	牛蒡	胡
蘿蔔	芋	茄	南瓜	又ハタウナス	胡瓜	最	大抵
葉	痛ク	根	圓キ	赤黄	嫩葉	②	種類
莖	併	セ	茄	紫	蔓	淡	紫
色	苗	植	際	實	結	ぶ	蔓
黄	頃	熟	此	等	皆	其	他
山	野	自	生	畑			



第二十一課及第二十二課

姑	苘	水	菜	菘	葱	薑	食	品	總
山	野	自	生	畑					
果	實	種	々	梅	桃	梨	柿	葡萄	柑
單	瓣	重	瓣	紅	白	淡	紅	實	結
多	夕	實	白	花	單	瓣	賞	ス	ル
開	き	果	熟	味	甘	美	諸	果	中
一	種	越	え	尚	ほ	貯	ふ	株	品
類									

士五

欠

MISSING

認メトシ得ル一周話ヲ聞カズ向周

田メダグル終ニ復々元歸リ然ルソナル

笑最も富士山駿河甲斐跨リ真直

頂上丈餘形恰も播盆伏せ何

丸望む半腹沙石更に草木積雪

時消ゆる凡て頂盛暑積雪

ツモリニユキ 氣冷か

第二十七課及第二十八課

差別 餓ク 淡シ 天長節

汝等 如何 祝日 知れり此は我が天皇陛下御

誕生 當日 其天地 長久 祝し

り天長節 申す家々軒皆國旗 官人 休暇 賜

はり 學校生徒 誓古 休み 農 高 工

各々 其業 罷め 聖壽 萬々 歳

祈り奉る 四民 安く 世 送り

飽まで 食し 暖に 衣 各々 自ら 職業

讀本

營イトナみハタラ

夜ヨは枕マクラを高くタカク

安眠アネミ ユツタリト

得ウケるエラ

皆ミナ是コ礼レ

天テン皇ワウ陛下ヘイカ

御恩ゴオン澤タク

常ツネにセイ

心ココロにメ銘メイしカタク

ヲボエ

朝アサ夕ユフ

拜謝ハイシャ

奉タテマツるツ

卷首クマヅミノ畫エヲ見ミヨヒヤウシ

ノウラン

君キミが世ヨは

子チ代ヨハ

八ヤチ千チヨ代ヨにマンネン

マデ

石イシのコイ

月ツキ日ヒ

岩イハむすまでハエ

マデ

天アメのノ戸ドやア

月ツキ日ヒ

かざりハテ

ナキ

普通讀本字引卷上終



高橋實五郎編輯
普通讀本字引

初編

特59

691

館籍書會育教

室六第

二冊	五〇九號	二架	二函
----	------	----	----

081938-001-5

特59-691

普通讀本字引

高橋 実五郎 / 編

上

M20

DAC-6923

